

進路だより



福島県立いわき総合高等学校
進路指導部
平成30年8月27日(月)
第9号発行

就職試験スタート!

夏休みも終わり、9月16日からいよいよ3年次生の就職試験が始まります。夏季休業中に三者面談を実施し、受験候補の企業見学も行い、自分たちが受験する企業も決定しました。今まさに履歴書の作成、面接練習や一般常識試験の勉強の真っ最中といったところでしょう。これから受験に向かう人たちにエールを送ると共に最終的なアドバイスをしたいと思います。また、1・2年次生のみなさんにも現在の求人状況や就職希望者の3年次生がどんなことに取り組んでいるのか、是非知っておいてほしいと思います。1年先、2年先だからと言ってのんびり構えてはダメですよ。すぐに自分たちの順番になりますから。また、今のところは進学を希望していても、就職希望に変わる可能性もありますので、一通りの流れは知っておくとよいと思います。

○求人状況○

7月1日から受け付けた求人票は8月8日現在で、以下の表の通りとなっています。職種の種類は掲載の都合上、大まかに5種のみに分けました。県内来校求人については、ほぼ昨年並みの数でした。また、県外来校求人については、若干増えているものの、サービス業が特に多いです。1・2年次生のみなさんで、どんな企業から求人が来ているかを知りたいという人は、進路指導部の廊下に「求人票受け付け一覧」が掲示してあるのでの見て来てください。

	来校分			郵送分(ネット求人も含む)		
	市内	県内	県外	市内	県内	県外
製造業(製造・整備士)	58	14	14	28	9	合 計
介護・医療(歯科助手・看護助手)	19	6	4	4	4	
事務(事務・営業)	14	1	1	6	4	
サービス業(販売・理美容・調理・ホテル)	42	8	22	24	12	
その他(土木・建築・警備)	7	2	2	2	1	
合計	140	64	43	64	30	581

○就職希望者が取り組むこと○

①面接練習

質問事項で最も大切なのは志望動機です。**なぜその仕事なのか、なぜその会社なのか**、入社してからやってみたいことや**将来の目標(どんな社会人になりたいか)**を面接官に明確に伝えることが重要です。履歴書に書いてある内容と全く同じことを話すのではなく、表現を変えたり、履歴書に記載していないことを付け加えたりして話すようにしましょう。そして、どのような質問に対しても対応できるように常に頭の中でシミュレーションすることが大切です(黙ってしまうのが一番ダメ)。また、面接練習とは必ず面接官が必要という訳ではなく、自分で質問して自分で答えるという1人面接だってできます。とにかく、練習のし過ぎということはありませんので、できるだけ回数はこなした方がよいと思います。なお、進路の手引き(本編) p12~17、35~37に質問例が載っていますので、参考にしてください。



8月28,29日に模擬面接を実施します。必ず練習してから模擬面接に臨んでください。

②内定したらお礼状の送付

礼状をお世話になる企業へ送るのが社会人になるために必要な最初の「仕事」です。時候のあいさつ、受験に際しての御礼、内定に対する感謝、仕事に取り組む決意の言葉、今後の高校生活への意欲といった事柄を簡潔に丁寧に書いて、内定通知に記載されている企業の方へなるべく早く送付してください。進路の手引き(本編) p38~39に詳細が載っていますので参考にしてください。

③不採用だったら次を探そう

2回目以降の動き(見学・応募・受験)は早いです。**落ち込んでいる暇はありません**。遅い時期に思いがけない企業から求人をしていただくこともあります。気持ちを切り替えて、次に受験する企業を探しましょう。

○推薦進学希望者○

9月10日から前期期末考査が始まります。指定校推薦並びに公募制推薦を希望する人の大半が前期期末考査までの成績が関係してきます。校内の推薦会議が通っていても、その後成績が下がって基準を満たさなくなれば、出願することができません。**例年、前期期末考査で成績が下がる3年生が多いです**。しっかり取り組んで下さい!10月23,24日には、進学者模擬面接を予定しています。**なぜその学科なのか、なぜその学校なのか**、入学してからやってみたいことや**将来の目標**を面接官に明確に伝えることが重要です。進路の手引き(本編) p12~17、26~28に質問例が載っていますので、参考にしてください。

☆1,2年生のみなさんへ

「評定が0.1足りなくて指定校推薦に出願できない」「自分より評定が高い人が、自分と同じところを希望していて応募できなかった」といった3年次生の声が今年も聞かれました。3年次になってから後悔しないようしっかり取り組みましょう。前期の成績は、定期考査の点数だけでなく、提出物・授業態度等を加味して出されます。



○2年次生インターンシップ報告○

8月1,2,3,8日に、2年次生の希望者5名がいわき市内でインターンシップを行ってきました。「今回の実習で学んだこと・感じたこと・今後の課題」の一部を報告いたします。

今回の実習で、働いている人たちの大変さを知ることができました。いつでも笑顔で挨拶をしなければいけませんし、周りのフォローを考えなければいけません。接客業とはお客様だけでなく、店員全員で協力していくものなんだと実感できました。(販売)

もっと周りを見て考えて行動するようになりたいです。与えられた仕事だけに集中するのではなく、他の仕事もやりながら、効率よくやれるようになりたいです。(販売)

明確な目標を立てられたのでインターンシップを経験できて良かったです。貴重な話をたくさん聞くことができたので参考にしてください。これからも頑張ろうと思いました。(ホテル)

急な変更があっても職員の皆さんは臨機応変に対応していて、今のうちから鍛えておかなければと思いました。(医療)

自分が知って見ている世界はとても狭いことがあらためてわかりました。現場に行ってみないとわからないことがやはりたくさんあり、積極的に参加してみようと思いました。また、そういったときに現場の人とどれくらいコミュニケーションを取れるかも大事だということがわかりました。(医療)

★次回予告:次号は推薦入試の面接のワンポイント、小論文の書き方、志願理由書の書き方等を掲載する予定です

